

『第一回あらえびす文化賞』授賞式

2016/4/24 記



会場入口では受賞作の「鳥と卵と巣の大図鑑」を展示された



受賞者である吉村卓三会長も大病から復帰され元気な姿を見せられた



世志凡太相談役が時折りダジャレを入れ軽妙な進行をされた



受賞に際し壇上にはそうそうたる面々が顔をそろえた



鬼籍となられた大川橋蔵先生の代理で受賞された丹羽真理子夫人



欠席の尾上菊五郎先生の代理として空土専任理事が賞を受けた

今回、日本作家クラブの定期総会と同時に行われたのが「第一回あらえびす文化賞」の授賞式。この賞は日本作家クラブの初代会長であった野村胡堂先生が持つ多彩な面を表わしたもので、文学を除く幅広い創作作品を対象とした新たな文化賞として創設された。

その栄えある第一回の受賞作に選ばれたのが、当クラブの会長でもある吉村卓三先生がライフワークの集大成として完成させた「鳥と卵と巣の大図鑑」である。

世界 655 種の鳥と卵と巣を収めた図鑑は、ギネス級の作品であり、学術的な価値もハイレベルなものとして今回の受賞となった。

吉村先生は昨年末に倒れられ、一時は生死の淵をさまよう状況でもありましたが、奇跡的な回復を見せられ、授賞式では元気な姿で出席者との写真撮影に応じておられました。

また、鳥と巣のイラストを描かれた鈴木まもる先生も併せて文化賞を受賞。会場では作品の原画も展示され、多くの来場者の目を引いていました。

文化賞には他に野村胡堂先生原作のテレビ時代劇「銭形平次」で主演を務められた大川橋蔵さんと NHK 大河ドラマ「源義経」で主演を務めた尾上菊五郎さんも選出されました。時間が経過する中で忘れ去られがちな名作の作り手や演じ手を顕彰し、未来永劫語り継ごうとする本文化賞の第二の目的によるものであります。テレビ時代劇「銭形平次」は今年放映開始から 50 周年という節年でもあり今回の受賞となっています。また「源義経」は NHK 大河ドラマ初期の名作であり、こちらも放映から 50 周年を迎えての受賞です。



冗談を交えて表彰の喜びを伝えた特別賞受賞の舟木一夫先生



特別賞受賞は野村胡堂先生の著作権継承者である住川駿先生が受賞



村上元三氏の著作権継承者村上慧氏の代理で塚本副理事長が賞を受けた



鈴木まもる先生は実物の鳥の巣を用いて愉快的ミニ講義を披露



元迎賓館館長の小林秀明先生は吉村先生を不死鳥に例えて受賞を祝福



竹之内日海先生も吉村先生の受賞と復帰を祝福された



吉村先生との卵の思い出を披露された選考委員長の奥本大三郎先生



授賞式の閉会挨拶を行う中村信也実行委員長



会場には大勢の参加者が詰めかけ、受賞者を祝福した

更に、特別賞にはテレビ時代劇「銭形平次」で主題歌を歌った舟木一夫先生と、原作の野村胡堂先生、NHK大河ドラマ「源義経」の原作者・村上元三先生が選出されました。文学作品に限らず幅広く偉功を顕彰するあらえびす文化賞の姿勢が示されています。

以上